

# 東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	東邦大学健康科学ジャーナルのあゆみ
作成者（著者）	長谷川, 真美
公開者	FD委員会 健康科学ジャーナル編集会(東邦大学健康科学部)
発行日	2020.03.31
ISSN	24343838
掲載情報	東邦大学健康科学ジャーナル. 3. p.1 1.
資料種別	学術雑誌論文
内容記述	巻頭言
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	<a href="https://mylibrary.toho.u.ac.jp/webopac/TD13602445">https://mylibrary.toho.u.ac.jp/webopac/TD13602445</a>

## 東邦大学健康科学ジャーナルのあゆみ

学校法人東邦大学健康科学部  
長谷川 真美

「健康科学ジャーナル」は東邦大学健康科学部の創設を機に、健康科学分野における教育・研究成果の報告の場として創刊いたしました。ジャーナルの刊行も今回で3回目となります。これもひとえに、投稿いただきました皆様とジャーナル編集に携わっていただきました皆様のご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、この3年間を振り返ってみますと、創刊号では東邦大学の第5の学部として健康科学部が創設に至った経緯とそのめざす教育像、そしてその要素である地域で生活することや子育てを中核とした家族形成、健康観など個人、家族、地域に対する研究が余すところなく組み込まれたものとなっています。第2巻では、精神障がい、疾病をもつ高齢者の健康、栄養疫学調査などがとり上げられ健康の認識や健康行動の実態に迫る研究が取り上げられております。

そして、今回の刊行にあたる第3巻は、学生教育、医療スタッフ教育など教育的視点からの論文が掲載され、健康を支える側へ焦点が当たったものとなっております。現在の投稿の多くは看護学から健康科学をとらえたものですが、本ジャーナルがめざす健康科学分野は自然科学系、社会科学系の学問を問わず多くの学問分野の投稿が可能な分野でもあります。看護学以外の分野、また、分野をこえた共同研究など多角的に健康をとらえるジャーナルとして発展させていきたいと考えております。

また、2018年度からは学部内での研究活動の推進を図るために若手教員への研究助成を開始し、2018年度2件、2019年度3件の助成を行っています。第3巻には2018年度に助成を行った研究2例の報告も含まれています。これらの報告がさらに大きな研究に発展されることを期待しております。

2021年度は日本で2度目のオリンピック開催が予定されております。東京オリンピックを機に施行された「国民健康づくり」は「健康日本21 第2次（第4次国民健康づくり対策）」として今も引き継がれております。2度目の東京オリンピックにおいても健康への流れはさらに強化されることが予測されます。健康科学の研究の発展はその推進力となるものです。このジャーナルにおいて多くの健康への知見が発表され、健康科学の発展や健康の推進に寄与できることを願ってやみません。

看護学だけでなく、広く健康科学分野の教育・研究に携わっておられる皆様の本ジャーナルへの投稿をお待ちしております。